

2018・東京

臨床表面筋電図セミナー

— 表面筋電図の基礎と臨床活用 —

技術の進歩により表面筋電計はより小さく、またワイヤレス、ケーブルレスになり被験者への拘束も軽減されるようになり、より自然な動作を簡便に計測できるようになりました。そのため実験室・研究室での測定のみならず、実際のトレーニング現場(屋外や体育館)や治療環境(リハ室)、日常生活動作の場面(ベッドサイドやトイレ)で簡便に計測、解析可能となり、また、他の計測デバイスとも簡単に同期計測が可能となったことで、活用の幅はどんどん広がってきました。

今回のセミナーは表面筋電計のセットアップ時間、計測、解析を劇的に簡素化を実現した最新のノラクソン筋電計の体験を通じて、表面筋電図計測に必要な生理学、解剖学から計測、解析など基礎知識を習得していただく内容です。

表面筋電図について一から勉強をしたい方、表面筋電図を活用しているが様々な疑問点をお持ちの方、今後活用を考えている方等のご参加をお待ちしています。

日時

2018年10月7日(日)

10:00～17:00

募集人数

25名程度

受講費

一般:8,000円

NORAXONユーザー:5,000円

※受講料は銀行振込となります。
御申込受付時にご案内させていただきます。

講師



下野 俊哉 氏

日本リハビリテーション技術教育研究機構 理事長

資格:理学療法士

昭和56年行岡医学技術専門学校リハビリテーション科卒業。愛知医科大学附属病院を経て、六日市病院(島根県)リハビリテーション室技師長。

平成18年より星城大学リハビリテーション学部教授。平成25年4月より現職。医療・福祉施設のリハビリテーションコーディネーター(スタッフ教育・施設運営アドバイス・コンサルティング等)、講演活動等を数多く行っている。

会場

酒井医療株式会社 本社セミナールーム

東京都新宿区山吹町358-6

◆最寄り駅:東京メトロ 有楽町線 江戸川橋駅1b出口より徒歩3分
東京メトロ 東西線 神楽坂駅2番出口より徒歩12分

※駐車スペースはございませんので、公共交通機関をご利用ください。

プログラム

9:30～ 受付

10:00～ 筋電図に必要な解剖学・生理学

12:00～ 休憩 ※昼食は主催者が用意いたします

13:00～ 筋電図計測

14:00～ 表面筋電図の解析(量的要素・時間要素)

15:00～ 表面筋電図の解析(正規化・周波数要素)

16:00～ 筋電図の臨床活用

16:45～ 質疑応答

17:00 終了

【セミナーお申込み】

【お問合せ】 酒井医療株式会社 販売推進グループ(担当:飯島)

TEL:03-5227-5785 E-mail:gakujuutsu@sakaimed.co.jp

SAKAIMED
明日に語り出すチカラ。酒井医療

2018・東京

臨床表面筋電図セミナー

プログラム内容

■ 筋電図に必要な解剖学・生理学

運動単位の種類と性質など筋電図計測を行う上での基礎を講義します。

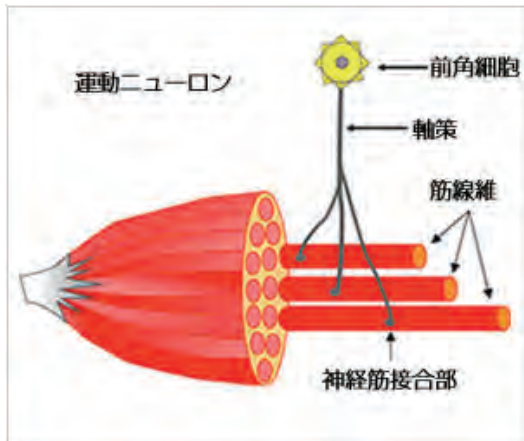
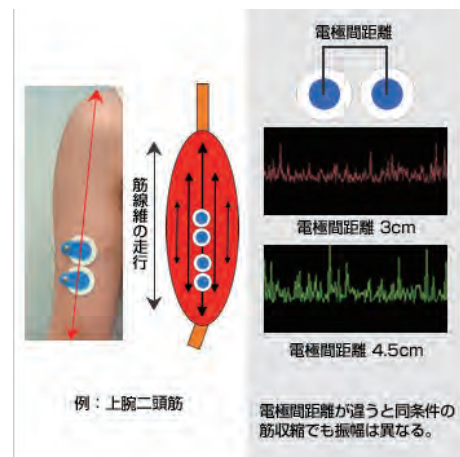


図1 運動単位

■ 筋電図計測

電極設置位置など、実際に計測を行いながら、筋電図計測の基礎を学びます。



■ 表面筋電図の解析

計測後の波形処理、代表的な解析(量的因子、時間的因子、周波数因子)について講義します。

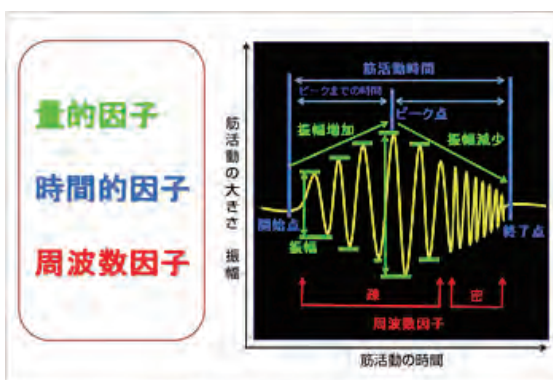


図1 筋電図解析の3因子

■ 筋電図の臨床活用

臨床で簡単に使える「臨床シーケンテスト」について紹介します。



図1 表面筋電図による評価の手順